

生活指導部だより No. 2

令和4年 10月5日
都立品川特別支援学校長
松井 栄人
担当：生活指導主任
赤荻 浩之

日頃より、本校の教育活動に御理解と御協力をいただき、ありがとうございます。
2学期は、教室での安全確保だけでなく、新型コロナウイルス感染症防止に配慮しながら、地震や火災時のクラス単位での避難移動へと訓練も徐々に本来の形式に再開してきました。（屋内での全校集合はしません。）第2号は、これまでの訓練や安全教育、教員の研修の様子を御紹介します。

7月～9月の避難訓練などの様子

7月 1日(金) 小学部3年・4年交通安全教室（協力：品川警察署交通総務課）



交通安全に関するDVDを見てから、警察の方の説明を聞き、実際に練習用信号機を使い、一人一人が左右の確認や信号を見て渡る体験をしました。

7月 21日(木) 教職員不審者対応研修会（協力：品川警察署生活安全課防犯係）



不審者に対しては、教員3名～4名で、さす股を使い、前後左右からチームワークで不審者の動きを封じる方法を教えていただきました。10月7日の不審者対応訓練で実践します。

8月 22日(月) スクールバス緊急時救援訓練とスクールバス乗務員研修会を行いました

スクールバスの事故・災害を想定し、教員を班に分け、目的のバス停車現場まで学校から徒歩で向かう訓練をしました。訓練後、スクールバス乗務員、運行管理担当者を対象に児童・生徒の障害特性や支援のポイントなどについてグループワークを含めた研修会を行いました。

【 裏面に続きます 】

8月30日(火) 福祉避難所開設訓練 (品川区防災課、障害者支援課と連携)



施設班の活動の様子
(ピロティに仮設トイレ用のテント設置)



食料・物資班の活動の様子
(品川区の非常用備蓄食糧アルファ化米の準備)

9月20日(火) 避難訓練 (火災・ピロティへの避難移動 協力：品川消防署)



3階パソコン室からの出火を想定した訓練でした。クラスごとにピロティまで落ち着いて移動できました。訓練後、最高学年の中学部3年生のみ、多目的ホールに残り、参観いただいた品川消防署地域防災担当係長さんの講評を聞きました。火災のときは「低い姿勢で、ハンカチで口をおおい、落ち着いて避難すること、戻らないことが大切です。今日は、とても上手に避難できました。」とお話がありました。

【 今後の避難訓練、安全教育 等 】 避難訓練年間11回等、様々な想定で定期的に訓練を行います。

10月7日(金) 不審者対応訓練 (不審者侵入時の安全確保、不審者への対応 協力：品川警察署防犯係)

10月31日(月) 避難訓練 (緊急地震速報・東日本大震災級を想定・安全確保・体育館への避難移動)

11月14日(月) 避難訓練 (不審物を想定・非常口からの校舎外への避難移動)

12月12日(月) 避難訓練 (地震を想定・体育館への避難移動)

12月15日(木) 小学部5年・6年セーフティ教室

(連れ去り防止、講師：品川警察署少年係スクールサポーター)

令和5年1月16日(月) 避難訓練 (地震、停電を想定・安全確保)

2月13日(月) 避難訓練 (時間予告なし抜き打ち訓練・安全確保)

3月3日(金) 避難訓練 (地震を想定・安全確保・避難移動)